

# 大発見

# 川戸台遺跡

## 古代古河の製鉄・ ・ 鑄造遺跡

古河市にある「川戸台遺跡」をご存じですか。「遺跡」と聞くと、遠い過去の話であまり馴染みがないと思う人もいるかもしれませんが、昔の人が暮らしていた「痕跡」は、ここ古河市にも確かに残っています。

平成28年4月、川戸台遺跡は市の指定史跡となりました。この機会に身近な遺跡について知り、ふるさとの昔の姿に思いを馳せてみませんか。

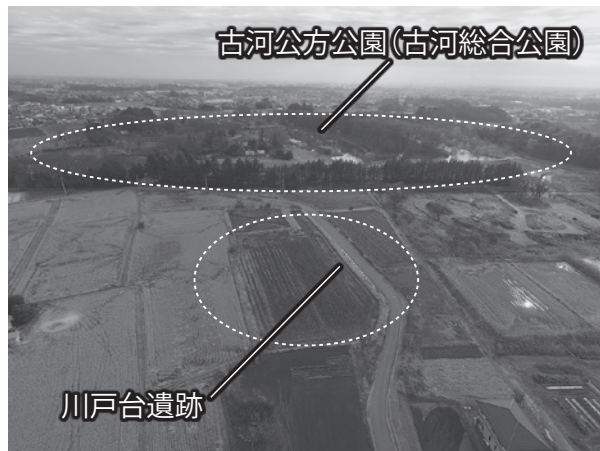
【問】生涯学習課(古河庁舎) ☎22-5111

### 川戸台遺跡って何？

古河公方公園(古河総合公園)の西側、牧野地に位置しています。

平安時代(8世紀～9世紀ごろ)に操業された大規模な製鉄・鑄造所です。

渡良瀬川で採取した砂鉄を製鉄し、加工・製品化していたと考えられています。



◀ 川戸台遺跡出土 獸脚鑄型



◀ 獸脚の使用例(市内の寺院にある香炉)



▲ 「勒(?)」の字が刻まれた鑄型 (画像を反転したもの)